

学習活動

教科別の指導 国語「校歌の漢字の読み仮名調べ」

活用の目的

○新入生が、朝の会で歌う校歌を早く覚えられるように、歌詞に出てくる漢字の読み仮名調べを行う。

活用の実際と工夫

- 辞書を引いて目的の字を探すことは時間がかかるため、手書き入力が可能なアプリケーション「常用漢字筆順辞典」を使用した。
- 字形と画数によって候補が表示されるため、専用のタッチペンを使用して、自然な形の字を書けるようにした。



iPad のアプリケーション「常用漢字筆順辞典」
手書きで漢字を入力すると、候補の漢字が画面上部に表示される。字を選択すると、音読みと訓読みが表示される。
(熟語や意味を表示する機能はない。)

「窓」の漢字を選択した画面。
音読みと訓読みがわかる。「筆順辞典」の名の通り、書き順に沿って、一画ずつ赤くなるため、書き順練習に使用できる。

活用の効果 ○効果 ●課題

- 「読み仮名を調べる」という目的のみであれば、辞典よりも早く調べることができた。
- 手書き入力が可能なので、読み方がわからない時には便利である。
- 部首、部首名、区分、取得学年、音読み、訓読み、表外、熟語例を見ることができる。意味は調べられない。
- 意味までは表示されないため、意味理解のためには他の辞書アプリを使った方が良い。